

小池中学校が文部科学大臣表彰を受賞

－「糸半プロジェクト」がキャリア教育の功績で高く評価されました－

燕市立小池中学校では、地域住民と協働しながら生徒が主体的に地域貢献活動などを行う「糸半プロジェクト」を平成27年度から実施してきました。このたび、キャリア教育の功績が認められ、「キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞しました。同プロジェクトにより生徒と地域企業、住民が深く関わることで、地域への愛着を育むとともに、地域の担い手としての意識醸成に大きく貢献していることが評価されました。なお、過去には平成29年度に、燕市教育委員会が行う「Good Job つばめ推進事業」が同じく表彰されています。

【文部科学大臣賞受賞概要】

1. 受賞事業：「糸半プロジェクト」
(事業主体…小池中学校)

※糸半プロジェクト

生徒会本部が中心となり、平成27年度に市の「羽ばたけつばくろ応援事業」を活用して立ちあげたプロジェクト。生徒が縦糸、地域の方が横糸として互いの力を出し合って絆を深めるという願いが込められている。



2. 受賞理由：

- ① 地域企業と共同して新商品開発を行う等、主体的に課題を発見していく力や創造性を育む取組となっている。
- ② 地域企業や自治体と連携し、地域への愛着・誇り・理解を育み、地域を担う人材の育成に貢献している。



▲活動の様子(企業の方との打ち合わせ)

3. これまでの主な活動：

- ・ 3年生による「防災」視点を取り入れた「地域福祉」の報告(令和5年度)
 - 1、2年生時に認知症の講座やワークショップを行い、地域合同防災訓練に活かすなど、地域の一員としてできることを考えて行動した活動内容を、地域向けに報告。
- ・ 「地元」企業とコラボしたベンチ制作(令和4年度)
 - 燕市の魅力を発信するためのベンチを、「地元」企業の方と打ち合わせを重ねて制作し、制作したベンチを交通公園に設置。

※キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰

平成18年度から文部科学省が実施し、キャリア教育の充実と発展に尽力し、顕著な功績が認められた教育委員会、学校及びPTA団体等を表彰している。

「子育てするなら燕市で」



には理由がある。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：小林
電話：0256-77-8191(直通)